1

SD

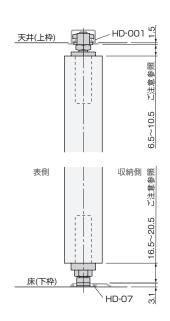
5

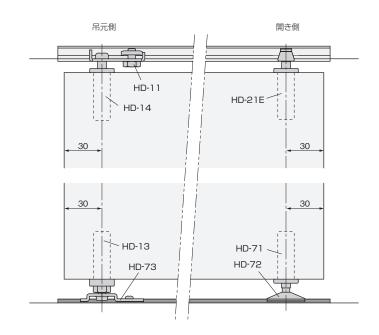
会社案内

使用条件

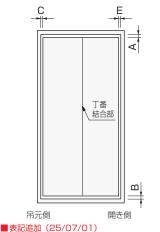
設計ガイド

■金具の納まり参考図





■戸と枠(またはレール)との必要すきま寸法



●上下のすきま

A=上部レールと戸の間のすきま寸法=6.5~10.5 B=下部レールと戸の間のすきま寸法=16.5~20.5

●左右のすきま設定 (折戸1組の場合)

※右表は戸が軸回転する範囲 の参考値です。この値に枠 や戸の反りなどを考慮した 寸法をブラスして設定して ください。

ご注意

上下のすきま寸法は、AとBの最小値どうしを足した寸法(=23mm)、あるいは最大値どうしを足した寸法(=31mm)に設定しますと、戸の上下調整が出来ませんのでご注意ください。

上下のすきま=Aの最小値+Bの最小値+調整に必要な寸法 (ただし、23mm<上下のすきま<31mm)

上下のすきま寸法は、次ページ施工ガイド通りの施工を基に設定しています。 すきま寸法は、枠や床のたわみや、戸の反りの発生などを考慮のうえ、余裕の ある寸法を設定してください。

E(開き側すきま寸法)

使用丁番: HD-35、()内はHD-38

戸厚/戸幅	300	350	400	450
20	1.9(2.3)	1.6(1.9)	1.4(1.7)	1.3(1.5)
23	2.3(2.7)	2.0(2.3)	1.7(2.0)	1.5(1.8)
27	2.9(3.3)	2.5(2.8)	2.1(2.5)	1.9(2.2)
30	3.4(3.8)	2.9(3.2)	2.5(2.8)	2.2(2.5)
33	3.9(4.3)	3.3(3.7)	2.9(3.2)	2.5(2.9)
35	4.2(4.7)	3.6(4.0)	3.1(3.5)	2.8(3.1)
40	5.2(5.7)	4.4(4.9)	3.8(4.2)	3.4(3.8)

O(11)0100 9 CO(3/A)			
戸厚	С		
20	1.6		
23	2.1		
27	2.9		
30	3.5		
33	4.2		
35	4.7		
40	6.1		

C(呂元側すきませ法)

※上記の参考値は「上下の金具の軸位置=戸端から30mm」、「丁番結合部のすきまは0mm」 として算出しています。

■戸を開けた時のX寸法



戸厚30mm以下の場合

X = 85mm + <u>戸 厚</u> + 吊元側すきま寸法

戸厚31mm以上の場合

X = 55mm + 戸厚 × 1.5 + 吊元側すきま寸法

※上記計算式は「使用丁番 HD-35」、「上下の金具の軸位置=戸端から30mm」として算出しています。

■戸の加工寸法参考図 上下ピボット、案内ランナーの取付け加工寸法



